

令和6年第2回大崎市議会定例会一般質問発言通告書

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
1	24	木内知子	1 鹿島台地域の内水被害防止対策について (1) 鳴瀬川へ排水する場合の工事費試算と評価について 2 鹿島台公民館の建て替え及び図書室の充実について (1) どう考えているのか 3 安全、安心な市道下伊場野山王線の建設について (1) 県道昇格の可能性について (2) 県道昇格を前提とした交差点及び道路構造になっているか (3) 志田橋から南進した直進道路を協議しているのか 4 農林業系汚染廃棄物の県外処理について (1) ガイドラインは守って処理されたのか
2	10	鹿野良太	1 おおさき流の多文化共生社会の実現について (1) 多文化共生のためには、お互いを理解する必要がある。台湾、ベトナム、インドネシアには我々が知らない文化、習慣があると思うが、それはどのようなものと認識しているのか伺う (2) 違いを理解した上で、異なる文化、習慣を認め合える環境づくりが必要だが、全市的にどのような環境づくりを行っていくか伺う (3) 現代における多文化共生とデジタルは緊密な関係があると思うが、多文化共生に向けた課題を整理するとき、デジタルの視点からどのような解決が図れるか伺う 2 自治体戦略 2040 構想研究会報告から考察する本市の現状について (1) 報告されたスマート自治体の姿は、本市のデジタル戦略に影響を与えたのか。さらに本市のスマート自治体への転換はどの程度進んでいるのか伺う (2) 暮らしを支える担い手を確保するために、本市は何が課題と認識し、どのような事業に取り組んでいるか伺う (3) 人材不足が大きな課題となってきた現在、圏域マネジメントと二層制の柔軟化を議論する必要がある。フルセット主義から脱却し、圏域単位での行政機能を検討する時期ではないかと考えるが、本市の所見を伺う 3 隣町加美町との連携について (1) J R 西古川駅はかつて中新田駅としてにぎわった。住民同士の経済的・人的交流は今も盛んである。本市では陸羽東線活性化事業の取組が進んでいるが、陸羽東線の利用者も多い加美町と連携した活性化事業を構築すべきと考えるが、所見を伺う (2) J R 西古川駅を加美町との連携交流拠点として捉え、二次交通や交流拠点を整備検討する考えはないか伺う (3) 道路で大崎市鳴子温泉中山平と加美町宮崎をつなぐことで、観光面、防災面でもメリットがあると思う

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	
3	18	横山悦子	<p>が、道路整備に向けた加美町の考えや動きはつかんでいるか伺う</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公立小中学校の教育環境の充実について <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校長からも要請されている古川第一小学校敷地内凸凹通路の舗装について (2) 古川第一小学校のぎんなん富士の改修基金への補助について (3) 岩出山小学校スクールバス駐車場内へのトイレ設置について (4) 岩出山中学校校舎の大規模改修で雨漏りは解決されるのか 2 視覚障がい者の方々が暮らしやすい生活環境の整備について <ol style="list-style-type: none"> (1) 障害者差別解消法施行後、市内の視覚障害者手帳保有者は317人であるが、視覚障がい者への大崎市広報配信の現状について (2) 障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が令和4年5月に施行されたが、視覚障がい者の情報取得のため、音声コードの利用促進について (3) 当事者にとって重要な個人情報の代読、代筆サービスについて 3 高齢者福祉の向上について <ol style="list-style-type: none"> (1) 高齢者の方が、スマートフォンを利用し、防災情報を確認してもらえるように、スマートフォン購入費用の補助金制度導入について (2) 自家用車に安全運転装置「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」の取付けや、障害物を検知できるセンサーの取付け費用の補助金制度導入について 4 子宮頸がんワクチンについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和6年度当初にキャッチアップ対象者に個別通知を行ったのか。HPVワクチンを公費で接種するための初回接種期限である9月直前に再度通知を行うことについて 	
4	8	早坂 憂	<ol style="list-style-type: none"> 1 民間と連携した事業について <ol style="list-style-type: none"> (1) これまで各アドバイザーやコンサルタント事業者との連携や業務委託をしてきた事業はどんなものがあるのか (2) それら事業の検証はどのように行われ、これまでどんなふうにかかされてきたのか (3) 地域おこし協力隊関係でもコンサルタントと連携して事業を進めている部分（募集、相談業務等）があると思うが、コンサルタント側が地域住民の声を集約したり、ニーズを把握したりすることはこれまで行われてきているのか (4) 今後の民間活力との連携について展望と所見を伺う 2 屋内児童遊戯施設の設置について 	

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
5	25	小沢和悦	<p>(1) 全天候型である屋内児童遊戯施設を求める声はいまだに根強いものがあり、大崎市内だけではなく県内全域でもその声が広がりを見せている。大規模な屋内施設を設置し、関係人口の増加や移住定住の促進、市内子育て世帯への支援策として屋内児童遊戯施設を設置すべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>(2) 屋内施設を設置すると仮定した場合、予算と用地以外でどんな課題や懸念材料があるのか。またその解決策について市としてどう考えるか</p> <p>(3) 全国で自治体クラウドファンディングを活用し、様々な政策が進められている。近隣自治体でも気仙沼市や塩釜市、石巻市等で進められ、数多くの成功例がある。本市でも実施し、市内外のニーズに応えるとともに返礼品によって大崎市の魅力を伝えるチャレンジをすべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>1 国民健康保険税の引上げではなく、引下げる努力について</p> <p>(1) 第3期宮城県国民健康保険運営方針と大崎市の対応について</p> <p>(2) 国民健康保険法に定められた国及び県の負担率は厳守されているのか</p> <p>2 水田活用の直接支払交付金制度改変対応と畑地化促進事業活用策について</p> <p>(1) 水田活用の直接支払交付金制度改変による生産者への影響と対策</p> <p>(2) 畑地化促進事業交付金交付申請と結果及び対策</p> <p>3 大崎市下水道事業経営戦略の改定について</p> <p>(1) 経営戦略改定に向け検討する主な事項について</p> <p>(2) 下水道使用料金と一般会計繰入金についての基本的な考え方について</p> <p>4 災害応急対策用のトイレカーの常備について</p> <p>(1) 気仙沼市が能登半島地震被災地に派遣したトイレカーの評価の認識</p> <p>(2) 緊急防災・減災事業債を活用し、大崎市で常備することについて</p> <p>5 大崎市所有共葬墓地の運営及び管理方針等について</p> <p>(1) ガイドラインが本年4月1日付けで施行されたと聞くが、そのポイントについて</p> <p>(2) ガイドラインに基づく管理者選任等の進め方について</p> <p>(3) 大崎市墓地条例及び大崎市墓地管理規則の制定について</p>
6	12	八木吉夫	<p>1 古川駅前整備について</p> <p>(1) にぎわいのある駅前整備の考え方と進捗状況を伺う</p> <p>2 ゼロカーボン政策について</p> <p>(1) 太陽光発電などの再生可能エネルギー発電施設等の</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
7	5	加川康子	<p>設置促進に向け、設置事業者に対してさらなる支援の拡充を図るべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>3 経済支援について</p> <p>(1) グループ支援補助金事業は終了したが、非常に好評を得たと思う。景気のでこ入れとしては効果があると思うが、さらなる事業実施の必要性について所見を伺う</p> <p>1 教科書以外の学用品及び教材の保護者負担について</p> <p>(1) 教科書以外の学用品及び教材について、教育的価値及び保護者の経済的負担軽減をどのように考慮し選定しているか</p> <p>(2) 教科書以外の学用品等について、購入以外の選択肢として共用化を推奨するなど負担軽減できないか</p> <p>2 学校教育における生成A I利用について</p> <p>(1) 令和5年7月4日、文部科学省より通知された「初等中等教育段階における生成A Iの利用に関する暫定的なガイドライン」を踏まえ、学校教育における生成A I利用についてどのような検討を行なったか</p> <p>(2) 生成A Iの利用について、今後どのように取り組む予定か</p>
8	3	小玉仁志	<p>1 ほなみ親水公園について</p> <p>(1) 市民要望の対応状況について</p> <p>(2) 多目的遊水池としての役割と可能性について</p> <p>(3) 管理の行き届いた公園の在り方について</p> <p>2 吉野作造記念館の運営状況と今後について</p> <p>(1) 運営状況と推移について</p> <p>(2) 公設民営施設の持続可能な運営、考え方について</p> <p>(3) 今後の主な取組と30周年に向けたアクションについて</p> <p>3 新紙幣対応について</p> <p>(1) 市有施設の機器対応について</p> <p>(2) 民間事業者への補助について</p>
9	14	佐藤弘樹	<p>1 空き家対策について</p> <p>(1) 空き家関連施策の活用及び支援現況について</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 学校部活動の地域移行推進状況</p> <p>(2) 家庭教育支援への連携、協力状況</p> <p>(3) 各学校における不登校児童生徒への配慮や対応</p> <p>3 大崎市民病院事業について</p> <p>(1) 総合診療医の育成と派遣体制</p> <p>(2) 医療従事者の教育、研修環境</p> <p>4 防災減災対策について</p> <p>(1) 常襲冠水地区における避難路、避難場所の在り方</p> <p>(2) 大崎市総合防災情報システムの稼働検証</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
10	9	伊勢健一	<p>1 熱中症対策について</p> <p>(1) 本年も猛暑が予想され、環境省においても基本的方針を定めているが、本市における熱中症対策の方針について所見を伺う</p> <p>(2) 多くの公共施設において、いまだエアコン設置の要望は絶えない。公共施設におけるエアコンの設置に対する考え方について所見を伺う</p> <p>(3) 宮沢地区公民館ホールにおけるエアコン設置の声があるが、所見を伺う</p> <p>2 有害鳥獣対策について</p> <p>(1) 大崎ジビエ食肉販売の現況と今後の展開について所見を伺う</p> <p>(2) 大崎市鳥獣被害対策実施隊の一頭あたりの捕獲単価の見直しについて所見を伺う</p> <p>3 教育について</p> <p>(1) 教員の働き方改革における本市の考え方について所見を伺う</p> <p>(2) 教員の働き方改革、教育現場D X推進の観点から、校務支援ソフトを導入予定であるが、スケジュールと今後の展開について所見を伺う</p>
11	11	佐藤仁一郎	<p>1 大崎地域広域行政事務組合で現在進められている次期最終処分場の整備事業について</p> <p>(1) 次期最終処分場の整備事業について、大崎地域広域行政事務組合を構成する自治体の為政者として、どのような思いで政策として進めてきたのかを伺う</p>
12	23	氏家善男	<p>1 農業振興地域の見直しについて</p> <p>(1) 見直しの目的、内容について</p> <p>(2) 見直し期間中の農地転用受付について</p> <p>(3) 年度内の転用受付はできないのか</p> <p>(4) 大崎市農業振興地域整備審議委員会の開催時期について</p> <p>2 水田活用の直接支払交付金事業について</p> <p>(1) 水張りの確認作業の時期、内容について</p> <p>(2) 畑地化促進事業における予算の確保は大丈夫か</p> <p>(3) 畑地化に伴う機械導入支援について</p> <p>3 河川愛護団体への県の補助金削減について</p> <p>(1) 市内河川愛護団体の状況について</p> <p>(2) 削減の理由と県への申入れについて</p> <p>(3) 団体の育成の考えについて伺う</p>
13	1	藤本勘寿	<p>1 大崎地方からの上場会社誕生の可能性について</p> <p>(1) 大崎地方からの上場会社誕生に向けて、行政、商工団体、一般社団法人おおさき産業推進機構、その他各種専門機関の連携体制について伺う</p> <p>2 大崎市古川北町にある不動産の活用について</p> <p>(1) 中央公民館と旧寿康苑の今後の活用方針、スケジュー</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
14	15	中鉢和三郎	<p>ールについて伺う</p> <p>3 民間企業との派遣交換型の人事交流について</p> <p>(1) 民間企業との派遣交換型の人事交流は、双方の企業文化、手法を学ぶために有効と考えるが、実現の可能性を伺う</p> <p>1 過疎地の交通弱者対策について</p> <p>(1) ライドシェアが仙台市でも6月7日より始まっている。タクシー運転手の不足及びタクシー台数の供給不足の解消策の一環として実施されるものだ。都市部と過疎地では、要因に差はあるものの運転手も車両も共に足りていない。従って、現時点は制度の対象外であるものの、ライドシェア全面解禁後は、過疎地においてこそ積極的な導入が必要であり、行政による様々な支援がなされるべきと考えるがどうか。</p> <p>また、過疎地においては、公共交通機関がない、またはあっても不便なため、高齢となっても自家用車の運転をせざるを得ない状況がある。そうした高齢者の運転を支える高齢者安全運転支援装置というものがある。高齢者によくあるペダル踏み間違いに対する安全装置だ。新車で装備されるものもあるが、後づけするペダル踏み間違い時加速抑制装置（誤発進抑制制御装置）が市販されている。高齢者の安全運転支援として装置に対する公的助成制度を創設すべきと考えるが、所見を伺う</p> <p>2 ジビエの郷づくりについて</p> <p>(1) ジビエ食肉処理加工等施設が完成し、ジビエの出荷が始まった。ジビエの郷づくり事業としては、大きな前進であり高く評価する。</p> <p>お土産用または家庭向けの道の駅等での食肉販売は、好調のようにも見えるが、実態はどうか、販売実績を伺う。</p> <p>併せて、今後のジビエの郷づくり事業の方向性について所見を伺う</p> <p>3 G I G Aスクール構想の実績と今後について</p> <p>(1) 令和2年度から始まったG I G Aスクール構想は、今年度で5か年目を迎えている。これまでどのような教育効果がもたらされ、今後どのような教育効果を目指していくのか所見を伺う</p>
15	7	石田政博	<p>1 都市計画道路の整備推進について</p> <p>(1) 東川原轟線（岩出山地域）の整備見通しについて</p> <p>(2) 当該路線は国道457号に該当すると思うが、所管は宮城県なのか伺う</p> <p>(3) 同路線の早期完成を願う会は平成28年から活動をしているが、進捗が見えないとの相談がある。大崎市として、これまでの対応を伺う</p> <p>(4) 5月の陸羽東線利用促進講演会で紹介があった、地</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
			<p>域の宝を磨く手法として有備館を活用するために、前面道路を一方通行にし、都市計画道路である岩出山中央線の全線開通を望む声があるが、所見を伺う</p> <p>2 陸羽東線利活用促進に向けた、今後の取組の計画について</p> <p>(1) 具体的に、現在計画している事業を伺う</p> <p>(2) 子どもサミットでプレゼンがあった駅弁や地域の施設を活用したイベントの企画をしたいが、その場合の課題について伺う</p> <p>3 地域自治組織の令和5年度の精算結果について</p> <p>(1) 臨時会時点で未確定だった各まちづくり協議会の精算状況について伺う</p> <p>(2) 合併後18年の経験から、事業進捗により予算の過不足が最終年度には想定できると思うが、それぞれの地域で融通しあえるように交流出来ないものか、所見を伺う</p> <p>(3) 今期のまちづくり協議会委員の任期は2年と聞いたが、理由を伺う</p> <p>4 耐震改修のブロック塀撤去・改修について</p> <p>(1) 臨時会の際に調査研究の答弁をいただいたが、自己負担分への利子補給の検討状況について伺う</p> <p>5 空き家対策について</p> <p>(1) 外壁や屋根の崩落しそうな空き家が散在しているが、そのような状況の通報先とその後の対処の現状について伺う</p>
16	27	鎌内つぎ子	<p>1 学校給食費への支援策について</p> <p>(1) 物価高騰や子どもの貧困など子育て支援策として国が無償化するまでの間、段階的に支援できないか</p> <p>2 障がい者福祉サービスについて</p> <p>(1) 医療的ケアのヘルパーステーションの対応について</p> <p>(2) 災害時や緊急時対応について</p> <p>(3) 障がい者施設の増設について</p> <p>3 古川東児童センターの待機児童解消策について</p> <p>(1) 現在の待機児童対策について</p> <p>(2) サテライト建設への取組状況</p> <p>4 古川駅周辺の整備について</p> <p>(1) 古川ピボットの跡地、利活用について</p> <p>(2) 古川駅から古川学園や古川高校に通学する道路整備</p> <p>5 一般職の任期付職員（保育士兼幼稚園教諭）・正規職員の採用について</p> <p>(1) 令和7年度以降の任期付職員（保育士兼幼稚園教諭）の採用について</p> <p>(2) 正規職員募集について</p>
17	4	山田匡身	<p>1 地域活動支援センターについて</p> <p>(1) 運営状況について</p> <p>2 森林管理について</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
18	21	只野直悦	<p>(1) 再造林の推進に当たって、花粉が少ない苗木を植林することについて伺う</p> <p>3 廃校施設の利活用について</p> <p>(1) 鹿島台第二小学校の優先交渉権者決定に伴う今後の活用方針とスケジュールについて</p> <p>4 災害時の避難所について</p> <p>(1) 福祉避難所の現状と今後の方向性について</p> <p>(2) ムービングハウスの活用について</p> <p>5 松山総合支所の修繕等の考えについて</p> <p>(1) 修繕または建て替えの検討状況について伺う</p> <p>1 人口減少対策について</p> <p>(1) 消滅可能性自治体公表を踏まえた所見について</p> <p>(2) 本市における人口減少対策のこれまでの状況分析と課題について</p> <p>(3) (仮称) 未来人口会議の設置の考えは</p> <p>(4) 少母化対策について</p> <p>ア 家族を持つことへの社会機運の醸成について</p> <p>イ 結婚を希望する若者への支援事業の現況と今後の強化策について</p> <p>(5) こども計画との連携の課題は</p> <p>2 湿地の保全と活用について</p> <p>(1) 「蕪栗沼・周辺水田」ラムサール登録 20 周年について</p> <p>ア ラムサール登録から 20 周年の歩みの評価について</p> <p>イ 大崎市ラムサール条約湿地保全活用委員会における課題と展望は</p> <p>ウ 登録 20 周年記念イベントの考えは</p> <p>(2) NPOを支える方策について</p> <p>3 有害鳥獣対策について</p> <p>(1) アライグマの早期対策について</p>
19	2	小嶋匡晴	<p>1 宿泊税について</p> <p>(1) 宮城県が導入を検討している宿泊税の大崎市の見解について</p> <p>(2) みやぎ観光振興会議大崎圏域会議でのこれまでの経緯について</p> <p>(3) 宮城県が宿泊税から充当する予定の施策について</p> <p>(4) 宮城県の宿泊税と大崎市の入湯税との取扱いについて</p> <p>(5) 宿泊税に対しての大崎市の今後の対応について</p> <p>2 下水道と浄化槽について</p> <p>(1) 浄化槽法の一部を改正する法律が令和元年 6 月 19 日に公布され、令和 2 年度から施行されている。その内容と対応について</p> <p>(2) 単独処理浄化槽、合併処理浄化槽の現状と下水道の普及率について</p> <p>(3) 下水道事業の経営状況と大崎市の今後の方針について</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
20	17	木村和彦	て 1 子育て支援について (1) 放課後児童クラブの施設改修について ア 暑さ対策について 1) エアコン導入の実態と今後の課題について 2) 待機児童解消の対応について（施設拡充策） (2) 古川北小学校の駐車場について ア 学校行事などに対応できているのか イ 休園になっている幼稚園の利用策は (3) 行事休暇の制定について ア 学校行事に参加するための方策 イ 休暇を取りやすく、社会の理解を深める施策（行事 休暇の条例の考え方） 2 国道4号の道路計画について (1) ウェブアンケートの対応について (2) 地域住民の参加の理解を深める対策について (3) 今後の計画について（進行計画調査） 3 廃校の利用について (1) 廃校した小学校の跡地利活用策について
21	6	法華栄喜	1 コミュニティ・スクールの導入，方向性について (1) コミュニティ・スクールについて，本市の現在の進捗 状況と今後のスケジュールについて (2) 学校教育課，生涯学習課，まちづくり推進課などとの 連携，情報共有が図れているか (3) 本市におけるコミュニティ・スクールの目的，今後の 方向性について 2 感覚ミュージアムの今後の方向性について (1) 館長，学芸員など人員の配置は適切か (2) 展示内容や企画展など，来場者増に向けてどのよう な取組を行なっているか (3) 管轄部門の妥当性について 3 市道下伊場野山王線の進捗について (1) 現段階での進捗状況と今後のスケジュールについて (2) 下伊場野側の旧道と新設道の接続部に信号機は設置 するのか
22	16	相澤久義	1 障害者地域活動支援センター運営について (1) 運営，利用状況について伺う (2) 今後の運営の考え方について伺う (3) 利用者，家族，地域への説明，話合いの内容を伺う (4) 今後，利用者の活動場所について (5) 障害者差別解消法が改正され，合理的配慮の提供が 義務化されたが，配慮が欠けているのではないか
23	20	遊佐辰雄	1 市長の政治姿勢について (1) パーティー券問題と政治改革について

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	
			(2) 食料・農業・農村基本法改正問題について (3) マイナ保険証の問題について 2 貴重な天然スギが自生している鬼首寒湯地区にある 自生山の遊歩道の整備について (1) 天然スギがあることを積極的にPRすべきではない か (2) 遊歩道の整備復活を図るべきではないか 3 宿泊税導入の反対行動について (1) 大崎市長として宿泊税導入の見解と行動について (2) 鳴子温泉の宿泊業界の現況認識について	